



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

12

つくる責任  
つかう責任



13

気候変動に  
具体的な対策を



14

海の豊かさを  
守ろう



17

パートナーシップで  
目標を達成しよう



Mother Lake  
Goals

滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# プラスチックごみゼロ・ 食品ロス削減 取組事例集

令和3年(2021年)8月  
滋賀県

## 目 次

- ・プラスチックごみの現状と課題 . . . . . 1
- ・食品ロスについての現状と課題 . . . . . 1
- ・「滋賀プラスチックごみゼロ・食品ロス削減宣言」 . . . . . 1
- ・プラスチックごみ、食品ロス削減の取組 . . . . . 2
- ・「滋賀プラスチックごみゼロに向けた実践取組のための指針」の概要 . . . . . 2
- ・「滋賀県食品ロス削減推進計画」の概要 . . . . . 2

### プラスチックごみ削減の取組紹介

- vol.1 株式会社近江物産 . . . . . 3
- vol.2 滋賀ビジネスマシン株式会社 . . . . . 4
- vol.3 ダイハツ工業株式会社 滋賀（竜王）工場 . . . . . 5
- vol.4 甲賀高分子株式会社 . . . . . 6
- vol.5 たねやグループ . . . . . 7
- vol.6 株式会社柿木花火工業 . . . . . 8
- vol.7 アインズ株式会社 . . . . . 9
- vol.8 株式会社雪国まいたけ 滋賀パッケージセンター . . . . . 10
- vol.9 滋賀県立大学 近江楽座 廃棄物バスターズ . . . . . 11
- vol.10 RP 東プラ株式会社 滋賀竜王工場 . . . . . 12



### 食品ロス削減の取組紹介

- vol.1 おうみ富士農業協同組合 . . . . . 13
- vol.2 ステーキキッチン ボストンコモン . . . . . 14
- vol.3 ペンションいぶき . . . . . 15
- vol.4 フードバンクひこね . . . . . 16
- vol.5 滋賀関電ビル食堂 . . . . . 17
- vol.6 道の駅竜王かがみの里 . . . . . 18
- vol.7 株式会社紅鮎 旅館紅鮎 . . . . . 19
- vol.8 もてなし家とっくり . . . . . 20
- vol.9 びわ湖花街道 . . . . . 21



### 令和2年度「滋賀県食品ロス削減優良取組表彰」受賞者の紹介

- ・ダイエー瀬田店・イオンフードスタイル . . . . . 22
- ・株式会社パリヤ . . . . . 23

## プラスチックごみの現状と課題

世界では、プラスチックごみが河川等を通じて内陸から海へ流れ込み、生態系を含めた環境の悪化をもたらしており、大きな課題となっています。

こうした中、国では「プラスチック資源循環戦略」を策定し、ワンウェイプラスチック製容器に頼るライフスタイルの変革を促すことを目指して、令和2年7月にレジ袋有料化が義務付けられるなど、プラスチックごみ削減に対する各種取組が進められています。

滋賀県では、これまで3Rの推進や散在性ごみ対策に取り組み、プラスチックごみ削減を行ってきたところですが、依然として社会生活や事業活動から排出されるプラスチックごみが琵琶湖に蓄積するなどの課題があり、琵琶湖からマイクロプラスチックも検出されている状況にあります。

マイクロプラスチックの影響については、現在まだ分かっていないことが多くありますが、水環境中からマイクロプラスチックだけを取り除くことは困難であり、プラスチックごみとなる前段階での発生抑制等の対策が重要です。

## 食品ロスについての現状と課題

我が国においては、まだ食べることができる食品が、生産、製造、販売、消費等の各段階において日常的に廃棄され、大量の食品ロスが発生しています。日本の食料自給率は低く、食料の多くを海外からの輸入に依存する中、世界では深刻な飢えや栄養不良で苦しむ多くの人々が存在しており、食品ロスの削減は真摯に取り組むべき課題です。

国は、食品ロスの削減を総合的に推進するため、令和元年に「食品ロスの削減の推進に関する法律」を制定し、食品ロス削減を「国民運動」として位置付けるなど、削減の機運はますます高まっています。

滋賀県では、これまで、事業者、関係団体、学識経験者、国・県・市町等の関係者が連携協力を図りながら、近江商人たちが昔から大切にしていた売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに、食品ロスを減らす県民運動「三方よし!!でフードエコプロジェクト」を立ち上げ、食品ロス削減への各種取組を進めています。

## 「滋賀プラスチックごみゼロ・食品ロス削減宣言」

昨今のプラスチックごみや食品ロス問題への関心の高まりを踏まえ、これまでの取組を生かしつつ、より一層取り組んでいく必要があることから、ごみを出さないライフスタイルへの転換を目指して、令和元年8月に、事業者、県民団体、行政を構成員とする「滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会」と県との連名で、「滋賀プラスチックごみゼロ・食品ロス削減宣言」を行いました。

この宣言を踏まえ、県民、事業者、団体、行政等が役割を分担し、互いに連携・協力しながら、循環型社会の形成に向けた取組を積極的に行い、SDGsの目標達成に貢献していくこととしています。

※宣言の詳細は、滋賀県ホームページをご覧ください。▶



## プラスチックごみ、食品ロス削減の取組

宣言による取組を着実に推進していくため、滋賀県では、県民のみなさんや「滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会」、その他の関係団体等の意見を踏まえ、令和3年3月に、県民や事業者等のプラスチックごみ削減の手引きとなる「滋賀プラスチックごみゼロに向けた実践取組のための指針」と、食品ロス削減の取組を具体化した「滋賀県食品ロス削減推進計画」を策定しました。

### 「滋賀プラスチックごみゼロに向けた実践取組のための指針」の概要

#### (1) 基本とする考え方

- ・ごみを出さないライフスタイルへの転換を目指して、多様な主体が役割を分担し、連携・協力しながら、プラスチックごみゼロに向けた取組を促進する。
- ・プラスチックを「必要以上に使わない」、「安易に廃棄せず繰り返し使うなど再使用に努める」、「分別回収を徹底し資源として活かす」、「適正に処理し散在させない」とし、3Rの取組と適正処理を徹底する。

#### (2) 取組内容

- ・基本とする考え方を踏まえ、県民、県外からの訪問者、小売店・飲食店、農林漁業者、建設業者、製造業者、観光関連事業者、行政など、各主体に実践していただく主な行動例を示している。

※指針の詳細は、滋賀県ホームページをご覧ください。▶



### 「滋賀県食品ロス削減推進計画」の概要

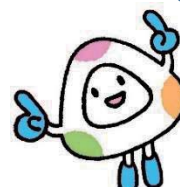
#### (1) 計画の位置づけ：食品ロス削減推進法第12条1項に基づく法定計画

#### (2) 計画期間：5年（令和3年度～令和7年度）

#### (3) 計画の内容

- ・「計画策定の趣旨等」、「食品ロスの現状と課題」、「計画の理念と施策の方向性」、「食品ロス削減推進施策」、「計画の推進体制および進行管理」の5章で構成。
- ・計画理念を『三方よしと県民総参加でフードエコ』とし、「売り手よし!」「買い手よし!」「環境よし!」の「三方よし」の精神のもと、県民総参加で「食品（フード）」の「環境保護への取組（エコ）」を実践していくこととしている。
- ・2000年度比で2030年度までに食品ロスを半減させるSDGsの達成に向け、多様な主体が連携協力しながら取り組むことを目標とする。
- ・「知識や意識の向上と具体的な行動の実践」、「食品ロス発生量等の実態把握」、「未利用食品を有効活用する仕組みづくり」の3つを施策の方向性として定め、県の特性や現状を踏まえながら取組を推進する。

※計画の詳細は、滋賀県ホームページをご覧ください。▶



次頁から、滋賀県内において、プラスチックごみや食品ロス削減に積極的に取り組まれている事業所や施設・店舗、団体等の取組事例を紹介します。

# プラスチックごみを 減らそう!

プラスチックごみ削減の取組紹介 vol.1



その再生プラスチック材料で、新たな製品が生産されることで、当社は循環型社会づくりに貢献しております。



ボトルキャップ

当社は粟東市近辺の小中学校、社会福祉法人が回収したボトルキャップを買い入れ、再生プラスチックの原料として活用しています。  
回収したパレット、コンテナ、バッテリーケース、自動車のプラスチック部品等は、ボトルキャップも含め最適な配合比率でブレンドされ、高品位な再生プラスチックに生まれ変わります。

## ボトルキャップ(プラスチック)の再利用化

## 株式会社 近江物産 (粟東市)



再生プラスチックを使用した製品



再生プラスチックペレット



### 株式会社 近江物産

住所: 滋賀県粟東市大橋7丁目4-5 TEL: 077-553-6193 FAX: 077-553-7011

HP: <http://www.ohmi-bussan.co.jp>

業種: プラスチック原料(再生・加工)販売 / プラスチック製品 企画販売 / 一般貨物自動車運送事業

弊社は、廃プラスチック問題が世界的にクローズアップされる中、廃プラスチックを資源としてとらえています。また、奥深い世界を一気通貫で見渡す高度な技術の研鑽に努め、再生プラスチックの新たなビジネスフィールド開拓に挑戦している企業です。地域社会とともに事業を通じ、プラスチックごみ削減に取り組んでまいります。



代表取締役社長  
芝原 誠二さん



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL: 077-528-3477 FAX: 077-528-4845

# プラスチックごみを 減らそう!

プラスチックごみ削減の取組紹介 vol.2



## 滋賀ビジネスマシン株式会社 (大津市)

### 発泡スチロールゴミの減容化

当社は事務機器の販売と保守サービスを行っています。

主力商品であるキヤノン複合機の梱包緩衝材に、以前は発泡スチロールが使われていましたが、申し入れにより、現在では再生可能な段ボールに変更になりました。

しかし、パソコン等の機器緩衝材は、未だ発泡スチロールに頼っています。それらの発泡スチロールは産廃処理していましたが、コストもかかり、繁盛期には回収されるまでの置き場所にも困る状況でした。

そんな時、当社代表が監事をしている社会福祉法人パレット・ミル様が障害者就労支援事業として、発泡スチロールの減容化に取り組みられることになり、当社からも再生可能な発泡スチロールを分別して持ち込むようになりました。

結果、1ヵ月あたり2m<sup>3</sup>程度の発泡スチロールごみの排出削減になり、作業所の仕事確保という社会貢献活動にもつながっています。



減容化された発泡



減容化の作業風景



減容化の作業風景



### 滋賀ビジネスマシン株式会社

住所: 滋賀県大津市月輪1丁目13番11号 TEL:077-543-2277 FAX:077-543-0333

HP: <https://www.shiga-bm.co.jp>

業種: キヤノン製品を中心とした、事務機の営業・販売およびアフターサポート全般  
情報ネットワークの構築・維持・管理/クラウド環境構築

経費削減と作業所の仕事確保という社会貢献にもつながり三方良しです。

再利用可能な発泡スチロール分別時には、多少分別間違いも発生しますが、作業所での後工程を考えるよい機会にもなっています。次の工程、その作業を行う人のことを想像して行動することを学ぶ機会になっています。



代表取締役社長  
田井 勝実さん



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845

# プラスチックごみを減らそう!



## ダイハツ工業株式会社 滋賀(竜王)工場 (竜王町)

### 自動車バンパーのリサイクル

弊社は自動車の生産から廃棄に至るまでライフサイクルの視点を取り入れ、プラスチック部品のリサイクルに取り組んでいます。

#### 【生産工程のリサイクル】

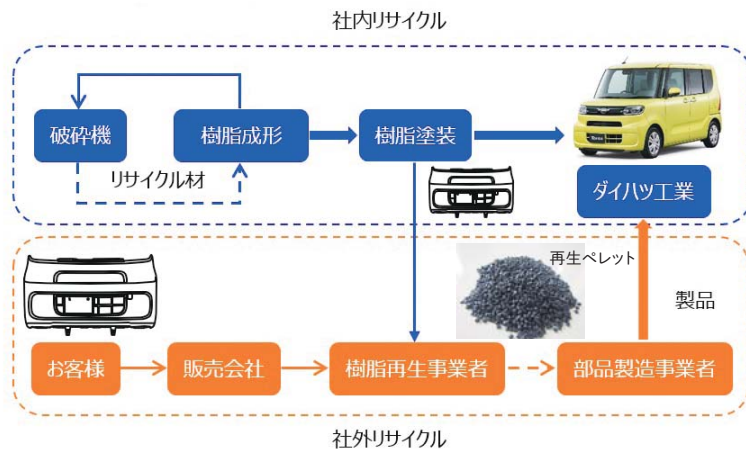
滋賀(竜王)工場ではバンパー等のプラスチック部品を年間約5,000t生産していますが、成型に伴い発生する約3%の端材等を廃棄する事なく再利用する為、工場内の破砕機にて粉砕し、バージン原材料と混合して、資源の有効利用を図り、生産工程におけるプラスチックごみはほぼゼロとしています。



生産時に発生する端材

#### 【修理交換済みバンパーのリサイクル】

全国のお客様に弊社の自動車をご愛用頂く中で、修理時に発生する年間140tの交換済みバンパーをお客様から販売会社が引き取り、シールや異物を取り除きリサイクル可能な状態にして株式会社近江物産様に原材料としてお買い上げ頂いています。その株式会社様のもとで溶融、成形後に再生された樹脂ペレット原材料を弊社が買い取り、弊社の部品を製造頂く取引先様へ支給し、シートアンダートレイ等の自動車部品として納品頂く事により、使用済みバンパーのリサイクルを実施しています。



### ダイハツ工業株式会社 滋賀(竜王)工場

住所:滋賀県蒲生郡竜王町大字山之上2910番地 TEL:0748-57-1218 FAX:0748-57-1217  
 HP:https://www.daihatsu.co.jp



**業種:**世界で愛されるスモールカーづくりをめざし、軽自動車を中心とした事業を歩んできました。現在はトヨタ自動車株式会社グループの一員として、国内、海外、受託・OEMの三事業を柱に、「低燃費/低価格/省資源」と高い付加価値を両立したクルマづくりを追求しています。

滋賀(竜王)工場では、循環型社会の実現に向けて、低資源で環境に優しい自動車をお客様に提供しております。その車を作るための工場はクリーンで地球にやさしい存在でありたいとの思いで、日々生産活動に邁進しております。これからも美しい琵琶湖を次の世代に引き継いでゆくため、プラスチックごみ削減を継続してまいります。



滋賀(竜王)工場 工場長 大上 誠司さん



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845

# プラスチックごみを減らそう!



## 甲賀高分子株式会社 (湖南市)

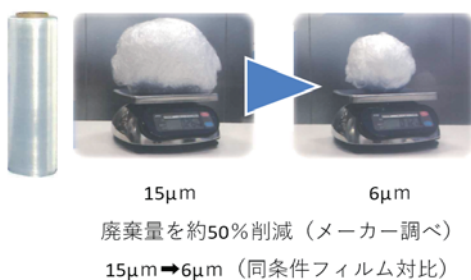
### ストレッチフィルムの薄肉化とコンテナへの再生材料使用等の事例

当社では主に、多くのメーカーへ製造委託したプラスチック製特注品や、一部メーカー規格品の包装資材、梱包資材をお客様へ提供しています。これらメーカーとの協力関係の中で、プラスチック使用量

を減らすことができる技術情報、製品情報をいち早く入手し、その技術を活用した製品の提供により、お客様のプラスチック使用量の削減に寄与しています。

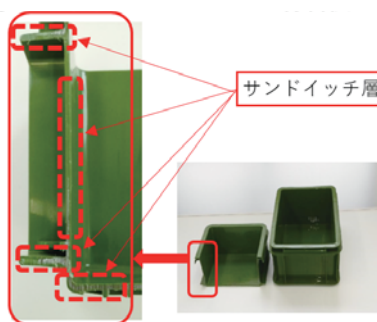
#### これまでの事例

1 ストレッチフィルム\*の減量化技術



フィルムの強度アップやエッジ部分を強化することにより薄肉化し使用後の廃棄量を減少(リデュース)できる。  
\*輸送用パレットに積み上げた段ボール箱等の荷崩れ防止に使用する。

2 コンテナでのリサイクル材料使用技術



内層にリサイクル再生材料、両側表面層に新しい材料を使用しサンドイッチ状に成形することで、新しい材料の使用量を減少できる。

3 緩衝材の削減化技術



段ボール箱に小型精密機器を入れて発送する場合、気泡緩衝材等を箱いっぱいに詰めて固定していたものを、フィルム1枚と段ボールを組み合わせることで、プラスチック使用量を大幅に削減でき、リユースも可能となる。

## 甲賀高分子株式会社

住所: 滋賀県湖南市石部北1丁目4番26号 TEL: 0748-77-2456 FAX: 0748-77-5141  
HP: <http://www.koga-polymer.co.jp/>  
業種: 高分子素材のハード&ソフトメーカー

弊社は、プラスチック製品を主とする包装資材の会社として設立し、周辺地域の産業、物流の一翼になっています。プラスチックは、これからも地球環境への負荷を低減できるより良いものが創出されると期待されます。弊社では、SDGsの精神を取り入れながら、プラスチックの新たな可能性を追い求めています。



代表取締役社長  
石田 秀幸さん







### たねやグループ (近江八幡市)

#### バームクーヘン mini プラトレイから紙トレイへ変更

洋菓子クラブハリエが新たに挑戦する“エコ”をテーマにした新業態「CLUB HARIE e-challenge」。2020年8月5日、東京ギフトパレットへの出店を皮切りに、クラブハリエの主力商品の一つである手のひらサイズのバームクーヘン、「商品名：バームクーヘン mini」のトレイをプラスチック製から紙製へ切り替えました。

年間販売数500万個、CO<sub>2</sub>排出量は

プラスチックトレイ時 **169t** → 紙トレイ時 **54t** = **72%削減**につながりました。  
(製造時、焼却時で算出)

たねやグループとして、脱プラ、過剰包装廃止に向けた取り組みを順次進めていきます。



バームクーヘンmini 個装(プラスチック)



バームクーヘンmini 個装(紙)



### たねやグループ

住所: 滋賀県近江八幡市北之庄町615-1 TEL:0748-33-6666

HP: <http://taneya.jp>

業種: 和洋菓子の製造販売

2017年、たねやグループとして「SDGs宣言」を掲げ、企業の様々な取り組みについては、常にSDGsを意識しつつ進めています。お菓子の品質、衛生面を保つことは必須であるものの、減プラ・過剰包装の見直しなど地球環境に配慮し、私たちが今できることを一歩ずつ前進させながら社会への発信にもつなげてまいります。

総務室室長 田中 朝子さん



## 株式会社 柿木花火工業 (長浜市)

### エコ花火製造への挑戦

当社では、2002年からエコ花火(花火残滓の減少化)の研究を開始し、2006年に完成させました。なかでも花火玉の玉皮(外皮)に生分解性プラスチックで製造した玉皮を使用したことで注目を浴びました。河川や琵琶湖、雨にさらすことで、4時間程度で泥状に分解してしまう優れたものでした。

ですが、2012年頃、新たな問題点が発見され、使用を取りやめることになりました。材料の一部に非水溶性の樹脂を使用した結果、マイクロプラスチックが残ることが分かったのです。

そこで、**滋賀県中小企業団体中央会「ものづくり支援室」**の紹介で、草津市にあります龍谷大学RECとの共同研究を開始するに至り、産学連携がスタートしました。それから約2年後、水溶性の樹脂を用い強度を調整し、マイクロプラスチックを残すことなく、完全に自然に帰る商品の開発に成功しました。



約24時間後

水を抜いた後の  
バイオプラスチック玉皮



3時間後



水に浸す



バイオプラスチック玉皮



## 株式会社 柿木花火工業

住所: 滋賀県長浜市本庄町388番地 TEL: 0749-62-3503 FAX: 0749-62-3558

HP: <http://eco-hanabi.com/>

業種: エコ花火の製造販売、イベント花火、花火上げの企画演出総合プロデューサー、玩具花火の卸・小売販売

『わくわくと感動を創造する会社』を旨に、新商品モノづくりに取り組んでいます。商品づくりをしていく中で、自然への負荷軽減はかなり前からここ滋賀県では叫ばれています。水環境の手本となる滋賀県の琵琶湖。琵琶湖の水を汚すこと無く湖上花火大会を開催し、人を動かす原動力となるよう努力していきます。



代表取締役  
柿木 博幸さん



### アインズ株式会社 (竜王町)

#### 業界初の発想で廃プラスチック削減に貢献!

当社では、SDGsでも取り上げられている「海洋・湖沼プラスチックごみ問題」への取り組みとして『脱プラ印刷』を推奨しています。「脱プラ印刷」は、従来のPP表面加工と同等の耐摩擦性を維持しつつ、使用するプラスチックの体積量を15分の1(当社比較)に抑えられます。また「脱プラ印刷」の主原料である「脱プラニス®」は、揮発性溶剤を含まず無公害であるため、大気汚染の防止に役立ちます。

#### 脱プラ印刷のメリット



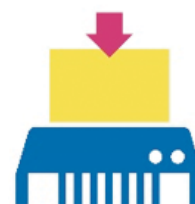
海洋・湖沼  
プラスチックごみの削減



紙製だけ  
傷つきにくい



紙製だから  
リサイクル可能



そのまま  
シュレッダーOK



### アインズ株式会社

住所: 滋賀県蒲生郡竜王町鏡2291番地3  
TEL: 0748-58-8115 (担当: マーケティング部 一ノ瀬、村上) FAX: 0748-58-8188  
HP: <https://www.shiga-web.or.jp/eins/>

業種: 高級美術印刷、商業・パッケージ印刷、チラシ印刷、出版印刷、帳票印刷、データプリントサービス、販売促進・企業PR・リクルート活動に係わるマーケティング並びにコンサルティング、出版、広告宣伝、図書販売、各種イベントプロデュース、CM・動画制作、展示ブース企画・設営・運営、デジタルメディア、情報処理、通信に関するシステム構築、ホームページ制作、スマートフォンアプリ開発、情報通信機器の製造・販売、有料職業紹介事業 (25-ユ-300209)

この「脱プラニス」「脱プラ印刷」の開発は、当社マーケティング部門がメーカーであるお客様の廃プラスチック削減の課題に直接、耳を傾け技術的に応えることから生まれた商品と手法です。この技術を多くのお客様にご採用戴くことによって、SDGsの開発目標でもある「海の豊かさを守ろう」「つくる責任 つかう責任」に寄与することができますと確信しております。



代表取締役  
大森 七幸さん



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL: 077-528-3477 FAX: 077-528-4845



## 株式会社雪国まいたけ 滋賀パッケージセンター(竜王町)

### 袋包装・ノントレー製品の推進によるプラスチックごみ削減

雪国まいたけでは、プラスチックごみの削減に向けて、積極的に取り組んでいます。当社の取り組み事例を2つご紹介させていただきます。

#### ●袋包装の推進

当社のまいたけは、トレーに入った製品だけでなく、袋製品も多く販売しています。わたしたち滋賀パッケージセンターでは、袋製品である「カットまいたけ」や「レンジアップまいたけ」を製造しています。

袋製品に切り替えることで、まいたけの場合、重量比18%のプラスチック削減につながっています。



#### ●ノントレー製品の推進

当社では、「雪国しめじ恵み」という、ぶなしめじを製造販売しています。この「雪国しめじ恵み」は、株がずれないようにトレーで固定し、それをパックしていましたが、2018年10月からトレーをなくし、袋に入っただけの状態で販売しています。

トレーをなくしたことで、重量比60%ものプラスチック削減につながっています。



### (株)雪国まいたけ 滋賀パッケージセンター

住所:滋賀県蒲生郡竜王町山面930 TEL:0748-58-3330 FAX:0748-58-5007  
HP: <https://www.maitake.co.jp/>

業種:茸事業、その他食品事業

弊社は、まいたけをはじめ健康に良い高品質な食品の提供を通じて、国民生活の充実と食文化の繁栄に貢献することを経営理念に掲げ、事業活動に取り組んでいます。食品ロス削減が世界的な問題になっている中、環境意識の高いお客様から選んでいただくためにも製法や様々なデータ活用の創意工夫を重ねていかなければなりません。安全・安心を根幹に、きのこの持つ機能性を追究し、お客様の健康ニーズに応える高品質な製品をこれからも提供し続けてまいります。



滋賀パッケージセンター長  
柳井 隆司さん



## 廃棄物バスターズ(彦根市)

### ●プラスチック循環型社会の構築を目指して

昨年七月一日より、全国でプラスチック製買い物袋が有料化されプラスチック利用を見直す動きが導入されました。プラスチック製品は丈夫で軽量であることから多く利用されていますが、海洋へ流出した廃棄プラスチック(以下、廃プラ)やマイクロプラスチックは環境破壊等の大きな要因となっています。一方で、従来日本で行われてきた「サーマルリサイクル」は「リサイクル」には含まれないため、日本では廃プラを再度原料として利用する「マテリアルリサイクル」の活用技術が求められています。私たちの研究室は、この問題への取り組みを開始しており、廃プラのマテリアルリサイクル技術の開発を目的として二〇〇四年に「廃棄物バスターズ」を立ち上げました。当団体は、混合系廃プラの主要材料であるポリエチレンとポリプロピレンの混合材料の強度保持を達成できる相容化技術を開発し、二〇〇七年には廃プラから製造したリサイクルプラントを開発し上市を達成しました。

### ●廃プラを雨水タンクに

より一層廃プラを有効利用するため二〇一七年度から新たな取り組みとして廃プラから製造した「リサイクル雨水タンク」の開発に着手しました。雨水タンクは、雨水を貯めおき、災害時にはトイレなどの生活用水として使用できます。そして、雨水タンクは一時的な治水機能を有することから「分散型ダム」としても利用できます。そのため、今後需要が高まる製品であると考えています。しかし、現在の相容化技術では雨水タンクに必要な耐久性、強度が不足しています。そのため、さらなる技術向上を目指して試作品の作製、評価、改善を行っています。



## 滋賀県立大学 近江楽座 廃棄物バスターズ

住所: 滋賀県彦根市八坂町2500 TEL: 0749-28-8370  
 HP: <https://m.facebook.com/廃棄物バスターズ-384030755528280/>  
 業種: 廃プラを原料とした製品・技術の開発/福祉との連携型事業/地域の清掃活動・ごみの分類調査/廃プラに関する啓蒙活動



当団体はプラスチック循環型社会実現のため、工学部の知識を活かして廃プラ再利用技術の開発を行っています。また、清掃活動やごみの調査活動を通して、琵琶湖を中心としたマイクロプラスチック問題にも取り組んでいます。今後も、地域の企業や団体と連携し、プラスチックごみ削減に努めてまいります。



代表 杉江 太一さん

# プラスチックごみを減らそう!



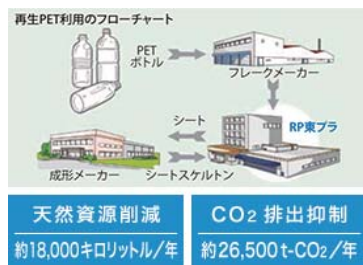
## RP東プラ株式会社 滋賀竜王工場（湖南市）

### ●生産工程内の樹脂端材の再利用

弊社は1953年の創業以来、樹脂の加工技術を中心に真空成形・射出成形・シート押出成形と言う樹脂の二つの成形方法を駆使し時代のニーズに応えつつその技術の向上に邁進して参りました。

高度成長期には食品ロスの低減に資した冷蔵庫内装部品等の成形を中心に、その後は住宅建材分野・産業機器分野・緑地化環境分野・食品包材分野・アミューズメント分野等でお客様の要望に技術と品質で応えながら現在に至っております。

おり、近年では食品の酸化劣化を抑制するバリアシート（多層シート）を開発し、食品ロス削減にも貢献しております。



ゴミの削減についてPETシートの生産において全社で年間2万5千トンにもおよびPETボトルの粉砕品を再生原料として使用しており、当滋賀竜王工場においてもPETシートとシートの生産においてPETボトルの粉砕品とシート生産工程内で発生する端材の殆どを再生原料として活用しております。

また併せて工場全体で、小集団活動によるロスの削減、5S活動によるプラスチックゴミの分別を進め、廃棄ゴミの削減も進めております。



### RP東プラ株式会社 滋賀竜王工場

住所: 滋賀県湖南市日枝町2番地1 TEL: 0748-75-1100 FAX: 0748-75-0283  
 HP: <https://www.rptopla.co.jp>  
 業種: プラスチックの射出成形品、真空成形品及びシート製品の設計・開発、製造及び販売  
**「SDGs × RP東プラ → プラスチックの未来」**  
 “Technology & Ecology”をテーマに多彩なプラスチック事業を展開する当社は、SDGsで目標提示された国内外の社会課題の解決を視野に、自社の社会的責任を果たすとともに持続的な成長を目指してゆくさまざまな取り組みを行っています。当滋賀竜王工場においても従業員による活動を中心にプラスチック廃棄物の削減、再資源化などに取り組んでいます。



取締役常務執行役員 兼 滋賀事業所長  
田丸 宏さん



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL: 077-528-3477 FAX: 077-528-4845



食品ロス削減の取組紹介



おうみ富士農業協同組合 (守山市)

環境に配慮した循環システムの取組について

当組合の農産物直売所(ファーマーズ・マーケットおうみんち)では地元産農産物を多く取り扱い、その野菜等を使ったバイキングレストランの運営を行っています。

レストランでは、食品の有効活用のため、当日に残ったメニュー品の中から再調理できるものは再加熱処理により活用するなど、メニューの工夫をすることを心掛けています。

また、店の形式上(バイキング形式)、お客様が必要以上にお皿に取らないよう、係員が誘導することで、極力食べ残しを出さない努力を行っています。それでも「0」にすることはできないので、残ったものは昨年度から導入した



生ゴミ処理機で堆肥化し、その堆肥を耕地である畑へ散布しています。

以前は、出た残さを直接畑に埋めたり鋤き込んだりしていましたが、土壌還付に時間がかかったり、人的・時間的な負担が大きかったため、効率よく堆肥化が進められる生ゴミ処理機を導入しました。現在では、粉状になった残さを散布するだけになり、省力化が進み、以前のような決まった圃場だけでなく広範囲に対応できるようになりました。



おうみ富士農業協同組合 (ファーマーズ・マーケットおうみんち)

滋賀県守山市吉身三丁目7番6号(守山市洲本町2785番地)  
TEL.077-582-3401 (077-585-8318) FAX.077-582-3404 (077-585-7774)



当施設は「食」と「農」をキーワードとして活動しています。地元農産物等を消費者へ提供することで地産物の美味しさを知ってもらうことは勿論ですが、更に安全・安心な農産物の提供という面からも「食」の大切さをPRしています。店内では、「環境こだわり農産物」の提供や有機栽培による農産物販売などの取組も積極的に行うことで、びわ湖をはじめ地域内の環境への配慮に心がけています。また、当施設は自作地を保持しておりますが、農作物の栽培には「土」の質が左右するため、堆肥の大切さを認識しており、そのため当方で運営するバイキングレストランでの残さを余すことなく堆肥に変え、その堆肥を土壌改良に活かし環境負荷を減らすことで、環境にも農産物にも良い効果があると考えています。今回の仕組みづくりを大いに生かし、今後地域の中からも進むことを期待しています。

※令和3年4月1日に、滋賀県内の8JAが合併し「JALレーク滋賀」となりました。



食育園芸部 部長  
祖父江 秀雄さん

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



食品ロス削減の取組紹介



vol.2

ステーキキッチン ボストンコモン (栗東市)

ライスの量をお伺い

メインのお肉はもちろん、添え物のお野菜も豊富。それにサラダや(ディナーでは焼き物等も)ご飯、味噌汁、香の物が提供されます。ちよつと多めのボリュームの為、女性やご高齢のお客様は、食べ残される事も。そこで、ご飯をお持ちする際に『ご飯の量はこれくらいでよろしいでしょうか?』と、ひとことお声掛けをすることに致しました。お客様のお腹の具合に合わせて頂き、食べ残しを少なくするよう心がけています。



有限会社 ボストンコモン

滋賀県栗東市纒10丁目8-3  
TEL.077-552-8129 FAX.077-552-8129

ステーキキッチン・ボストンコモン、オーナーシェフの松山武司です。当店では美味しいステーキはもちろんお野菜やご飯等もこだわりの食材をご用意させて頂いております。すべてのお料理を残さず召し上がっていただけますよう、お客様のお腹の具合に合わせてご注文下さいませ!



オーナーシェフ  
松山 武司さん

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



よっしーくん



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845





食品ロス削減の取組紹介



vol.3

ペンションいぶき (米原市)

予約制度と地産地消で食品ロス削減

日本百名山の二つ、伊吹山の麓にある手作りログハウスの宿です。

脱サラ後、京都のフランス料理店で経験を積んだ調理師である夫(オーナー)と、添加物嫌いの栄養士である妻、夫婦二人でペンション経営を始めました。「ヘルシーと手作り」がモットーのアットホームな宿です。

ちなみにログハウスも、オーナーが原木から手作りしました。もともと伊吹の農家の生まれであるオーナーは、宿で使う



お米や野菜の大半を、自分の田んぼや畑で育てています。それらの食材を使った手作りの食事は完全予約制とし、食材を無駄なく使い切るよう工夫しているため、仕事が終わった後は冷蔵庫の中の食材はほとんどなくなりません。また、どう



しても出てしまった食べ残しなどは畑に埋めて、たい肥として再利用しています。

このように、できるだけ地元の食材を使い、お客様には旬でおいしいものをお出しできるように、いつも心掛けながら、食品ロス削減に努めています。



ペンションいぶき

滋賀県米原市上野983-1  
TEL.0749-58-1323 FAX.0749-58-1323

伊吹山の麓で生まれ、サラリーマン時代は都会を転々としたのち、伊吹に帰りペンションを始めました。学生時代から自転車が好きで、日本や外国を走ってきました。そんな中で、スケールこそ小さいながら、伊吹の良さを改めて感じました。眩しいほどの大自然と美味しい空気と水、それらで育てたお米、野菜のおいしさ。一人でも多くの人に伊吹の良さを知っていただけるよう、精一杯おもてなしさせていただきます。



オーナー  
堀江 寛さん

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



よっしーくん



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



食品ロス削減の取組紹介



vol.4

フードバンクひこね (彦根市)



私たちは、地域のフードロス削減に取り組みながら、子ども食堂や食品を必要とする方々へ食材を提供する「フードバンク」を行っている団体です。スタッフは、学生から社会人、シニア世代まで、すべてボランティアです。

家庭で使われずに余っている食材や、規格外等の理由で売り物にならない野菜などを受け取り、市内の子ども食堂へ提供し、地域における子ども居場所づくりに活用いただいています。また、このコロナ禍において生活状況が悪化し困っている方が増えていること

食材の「もったいない」を「ありがとう」へ  
「フードバンク&フードパントリーを  
通したつながりづくり」



すにはどうすればよいか」を地域全体で考え取り組むことにつながることを願って、これからも活動を進めていきたいと思えます。

から、今年6月から毎月2回「フードパントリー(食材の配布会)」を開催し、必要な食材を持ち帰っていただいています。こうした取組に共感いただき、市内スーパーでは食材を回収する「フードバンクポスト」を設置いただいたり、農協の直売所に野菜やお米の寄付を呼びかけるポスターを掲示いただいたり、地域全体で食品ロスをなくし、「もったいない」を「ありがとう」へつなげていく輪が広がっています。私たちの取組を知ってもらうことで、食材を捨てるのではなく、フードバンクへ寄付することが当たり前になればと思います。そして「フードロスを無くすにはどうすればよいか」を地域全体で考え取り組むことにつながることを願って、これからも活動を進めていきたいと思えます。



フードバンクひこね  
ボランティアスタッフ(約25名)

子どもから大人まで、幅広い世代と一緒に楽しく活動しています。コロナ禍で人とつながれない時間があったからこそ、感染症対策しつつ、この活動でいろんな人に出会えることが楽しく、やりがいを感じています。また、人と人との

つながり、応援の輪が広がっていることも原動力となっていて、フードバンクはみんなの大事なコミュニティになっています!

共同代表 村田 大河さん

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ  
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845





# 滋賀関電ビル食堂 (大津市)

季節の食材と電化厨房で調理!

「美味しく食べきる」

滋賀関電ビル食堂は「株式会社エル・スエヒロフードサービス」に運営を委託しています。今回は広報担当 岩崎あけみがエル・スエヒロの中島チーフにフードロスの取組について伺いました。



食残しを減らすコツや工夫点を教えてください。

提供するメニューレシピは本社(大阪市)で作成されていますが、こちらでは毎日必要な食材を地元の人業さんから仕入れ、季節に応じたメニューフェアを開催するなど食欲が増す工夫をしています。勿論、ご飯や麺類は少量サイズも選択でき皆様の要望に対応しています。

CO<sub>2</sub>を出さず地球環境に優しい電化厨房(200V)での調理はいかがですか。

快適です。火力もパワフルでスピード調理ならではの美味しさと自負しています。油污れも少ないし、厨房内作業環境を清潔に保てます。また、デイスポーターで予備洗いをし、食器返却するシステムになっており、食べ残したものをご自身が把握できるのも意識付けになっているのかもしれないね。



## 滋賀関電ビル内 株式会社エル・スエヒロフードサービス

滋賀県大津市におの浜4-1-51 TEL.077-527-5804 FAX.077-527-5809  
 関西電力送配電(株)滋賀支社  
 ※お問い合わせいただく場合は、「フードエコプロジェクトの件で」とお申し添えください。

普段から明るい雰囲気づくりを心掛けている店内に「フードエコ・プロジェクト」のポスターやポップが加わり、更に華やかになりました。お客さまから「いつもありがとう!」といただくことが何よりの励みです。現在コロナの影響を受け、メニューを減らしたり、社外のお客さまは利用できない状況が続いていますが、早く日常に戻ることを願っています。  
 \*コロナの影響で当食堂は、現在、社外の方の利用をお断りしています。(再開しましたらお知らせいたします。)



チーフ 中島 知美さん

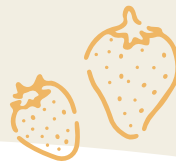
### 三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



# 道の駅 竜王かがみの里 (竜王町)

## 「SDGs」を道の駅から

「SDGs」をより身近な活動にしようと言いつて1年を迎えようとしています。

野菜ソムリエが食材の楽しみ方を、生産者が精魂込めた地産品の魅力発信を、そして主婦グループが当たり前でない今の社会の課題を直視しようという活動の一步を踏み出しました。その一端です。



### ① 野菜びつくり市の定期開催

規格外品は形こそ違いますが味は一緒。素材に工夫を加え、楽しい調理法の発見発信に努めています。

### ② 生産者のファンづくり

環境に拘った産直野菜や果物に、プラスαの心を添えます。出荷組合と連携で、魅力の輪を広げます。

### ③ 「笑顔のポパイ」OPEN!

食材ロスを避け有効活用しようと、地元主婦グループが企画。コロナで待機中も各々が袋作りに取り組み、漸く開店の運びとなりました。

SDGsはまさに生活そのものの見直しです。

「自身が主役！気づきを待たず即実行！」

SDGs活動を道の駅から発信していきます。



## 株式会社 みらいパーク竜王 道の駅 竜王かがみの里

滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡1231-2 TEL.0748-58-8700 FAX.0748-58-8710



道の駅の機能に+αを、地域の交流基地・情報発信基地を目指そう！お買物やお食事を楽しめる道の駅にしようとして取り組んでいます。昨年、立命館大学・産業支援プラザと連携し進めてきたのが「SDGsを道の駅から」の諸活動です。竜王町の8号線沿いに位置し、義経の烏帽子をモチーフにした建物が目印です。是非お立ち寄りください。



駅長 本田 義幸さん

### 三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし！買い手よし！環境よし！と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ  
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



食品ロス削減の取組紹介



vol.7

株式会社紅鮎「旅館紅鮎」(長浜市)

当たり前を当たり前に

(お客様のニーズ把握)

当館では毎月800名様ほどの宿泊客を、特に県外から多くお迎えしています。滞在の目的は様々で、観光目的や休暇をのんびりと過ごすため、同僚の皆さんと等、お客様の温泉旅館に求める要望は多種多様にあります。中でも県外からのお客様の嗜好は多様で、観光目的の方は滋賀の名産をと近江牛や鮎、湖魚を所望される半面、関西や地元の方は食べ慣れた普段通りの会席料理を希望されるなど、ともすると食材のロスが大量に発生する環境にあります。



そんな中、顧客

リストの整備と

予約確認の電話

等を通してのお

お客様の嗜好把握

は食品ロスを削減

することに大きく

貢献しており、

おもてなしという

部分でも当館の

特徴の一つとなつて

います。これは、

当たり前のことを当たり前に行う事例ですが、

トイレトペーパーのホルダー横に琵琶湖の環境に

関するメモを貼付する、夏季のブラインド使用で

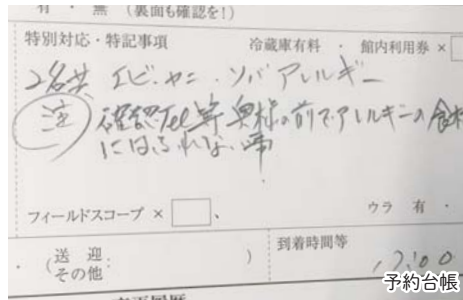
お客様ご来館前の冷房の過剰利用を控えるなども

その一例かと思えます。

先進事例は、実はこれまで私たちが当たり前に

やってきたことの中にある、そんな取り組みを一つ

一つ積み上げています。



株式会社紅鮎(旅館紅鮎)

滋賀県長浜市湖北町尾上312 TEL.0749-79-0315 FAX.0749-79-1265

湖畔での旅館(消費産業)ということもあり、太陽光発電を導入したり、食品残渣の削減、アールブリュットの展示や、日本で最初の環境に特化した生協「碧いびわ湖」と連携したりサイクルトイレトペーパーの利用など、立地環境に感謝した運営を行っています。少しでも多くのお客様に、滋賀県の環境について伝えていければと思います。



専務取締役  
山本 享平さん

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



よっしーくん



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



食品ロス削減の取組紹介



vol.8

もてなし家とっくり (大津市)

食べ残し削減を目的とした  
ハーフサイズメニュー並びに  
食べ残し持ち帰りパックサービス

当店では昨年より、食品ロス削減の一環としてハーフサイズメニューの導入・食べ残し持ち帰り用パック無料サービスを実施しております。

●ハーフサイズメニュー

新型コロナウイルスによる影響で少人数でのご来客が増加している中「少しずついろんなメニューが味わえる」と高評価も頂いております。

●食べ残し持ち帰りパックサービス

料理を食べきれなかったお客様には、無料で持ち帰り用容器をお渡ししておりますので、お気軽にお声がけください。(ただし、生ものや傷みやすいものはお持ち帰りいただけません。)



もてなし家 とっくり

滋賀県大津市春日町2-1-104 TEL.077-522-1147 FAX.077-522-1147

当店は大津駅前の地で愛される大衆居酒屋です。店内は大津の町家をイメージしたモダンな空間で、くつろげる個室もあり、全国各地の新鮮食材と、近江牛やその日の朝市場で仕入れた魚介など地元食材を使った郷土料理や豊富な一品料理でおもてなしいたします。食べ物を大切に、食べ残しを出さないよう「ハーフサイズメニュー」や「食べ残し持ち帰りパックサービス」を実施しております。これからもお客様・世間・お店みんながハッピーになれる三方よしの環境対策に取り組んでいきたいと思ひます。



代表取締役  
坂野 博志さん

三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



よしーくん



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



# びわ湖花街道 (大津市)

**食品ロス削減を意識して  
地産地消を積極的に取組む**

おごとの高台に建つお部屋からの眺めは、びわ湖の絶景が一望できます。日常を忘れゆつくり贅沢な時間、従業員のやさしさ溢れる笑顔、そして清々しい装いと暖かなおもてなしの心でお待ちするお宿です。

当館の敷地内に畑があり、自家菜園で取れた野菜を調理長が腕を振るい食材の無駄をなくす工夫をしております。



また、調理過程で出た野菜ゴミ等を畑に埋めて、たい肥として利用することにも努めてます。

お客様からは、ご予約時にアレルギーやお召し上がりにならない食材をお聞きし、食材の変更を行っています。また、男女比の割合でお米を炊く量をこまめに調整するなど、なるべく食べ残しが出ないように日頃から食品ロス削減に努めています。



## びわ湖花街道

滋賀県大津市雄琴1丁目1-3  
TEL.077-578-1075 FAX.077-578-1011

琵琶湖西岸に位置する滋賀県・おごと温泉【びわ湖花街道】は2019年1月から約1年かけて耐震補強と大型改装を実施。同年12月1日グランドオープンを果たしました。びわ湖花街道では、大切な人と過ごす大切な時間を最高の思い出にいただくために、様々なおもてなしの心をかたちにして、きめ細やかなサービス心がけております。暖かなおもてなしの心でお待ちしております。



社長室 室長  
高野 健一郎さん

### 三方よし!!でフードエコ・プロジェクトとは・・・

滋賀県では、近江商人が昔から大切にしていた、売り手よし・買い手よし・世間よしの「三方よし」の精神をもとに「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に取り組んでいます。ちょっとした心がけで売り手よし!買い手よし!環境よし!と誰もが笑顔で「よし!!」となるプロジェクトに、ぜひご協力ください。



「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」に関するお問い合わせ

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 TEL:077-528-3477 FAX:077-528-4845



よっしーくん

# 令和2年（2020年）度 三方よし!! でフードエコ・プロジェクト 「滋賀県食品ロス削減優良取組表彰」 受賞者決定！



本県では、食品ロス削減の県民運動「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」を展開しており、その一環として、令和2年度、新たに表彰制度を創設しました。審査の結果、特に優れた取組を行った「**ダイエー瀬田店・イオンフードスタイル**」と「**株式会社パリヤ**」が受賞者に選ばれました。



プロジェクト  
キャラクター  
よっしーくん



食品ロス削減シンポジウム「みんなで減らそう！食品ロス！in 滋賀 2020」で表彰式が行われ、滋賀県知事から表彰状と副賞が授与されました。  
日時：2020年11月3日（火・祝） 場所：滋賀県男女共同参画センター「G-NETしが」

## ダイエー瀬田店・イオンフードスタイル ～お客さまとともに～ フードバンク活動の推進

【ダイエー瀬田店・イオンフードスタイルの取組】  
食品ロス削減に積極的に貢献できる企業を目指し、2018年より全国のスーパーに先駆けてフードドライブ（※）を開始。包装が破損した商品等をフードバンク団体へ寄付することで、事業系食品ロスの削減に貢献。また、毎月第3月曜日（祝）から翌日曜日までの7日間、店頭で収集コンテナを設置し、地域住民から食品の提供を募ることで、家庭系食品ロスの削減にも貢献している。



店舗に設置されている収集コンテナ

### 【受賞コメント】

栄誉のある賞をいただき、ありがとうございます。私たちは日頃より発注や製造管理の徹底に努めておりますが、「お客さまとともに」できる活動としてフードドライブを開始しました。県民の皆さまの環境保全への意識はとても高く、おかげさまでたくさんのご協力をいただいております。この活動は環境保全だけでなく、福祉活動の発展にもつながる活動です。今後も、継続して取り組んでまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

※フードドライブとは、余剰食品を集めて、地域の福祉団体や施設などに寄附する活動のこと。





集まった食品等を社会福祉協議会へ寄付

【受賞コメント】

この度は栄誉ある賞をいただきまして誠にありがとうございます。  
 ～「もったいない」を「ありがとう」に～をキャッチコピーに、地域住民の方々や自治体の方々のご協力をいただきながら活動してきました。  
 これからも地域との連携を強固なものとし、継続的に活動し続けられる環境を整え、地域住民の皆様にも食品ロスの問題と向き合うきっかけ作りをしていけるよう努めてまいります。

## 株式会社パリヤ

### ～もったいないをありがとうに～

### コロナ禍を乗り越えるための多様な取組

【株式会社パリヤの取組】

食品ロスの削減と、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で食材の確保が難しい方々への支援を目的に、2020年6月から、店舗内に「フードバンクポスト」を設置。食品や日用品の提供を来店客に呼びかけ、集まった食品等を必要とされる方々へ寄付する取組を開始。また、食を通じた居場所づくりを目指す「みんなの食堂」や、医療従事者への弁当無償提供プロジェクト「フードバトン」に対して産直市の持越品を定期的に提供するなど、コロナ禍における課題にタイムリーに対応。様々な取組を地元企業や地域住民を巻き込んで実施している。



フードバンクポスト

滋賀県では、食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設、食料品小売店を「三方よしフードエコ推奨店」として登録し、取組を紹介しています。推奨店への登録・利用を通じて、食品ロス削減にご協力ください。

**ダイエー瀬田店、Pマート(株式会社パリヤ)も推奨店として登録中**



詳しくは  
ホームページ  
をご覧ください



<https://shigaquo.jp/foodeco/>

三方よし!!で**フードエコ**プロジェクト

三方よしフードエコ推奨店検索サイト



【三方よし!!でフードエコ・プロジェクトに関するお問い合わせ先】

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 (ごみゼロ支援係)

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

Tel : 077-528-3477 Fax : 077-528-4845 E-mail : df00@pref.shiga.lg.jp

■滋賀県ごみ減量・資源化情報サイト

ごみゼロしが

滋賀県ごみ減量・資源化情報サイト



ごみゼロしが

<https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/index.html>

「ごみゼロしが(滋賀県ごみ減量・資源化情報サイト)」では、事業者や団体、行政が実施するごみ減量などの取組に関する情報や3Rの実践例、補助金情報などを提供しています。

また、子ども向けの「キッズ教室」ページや、食品ロス削減や資源の店頭回収情報などを掲載して、皆さんに使いやすいサイトを目指しています。